



南条つ子

南条つ子は 進んで学ぶ子
思いやりのある子
かいっぱいやりぬく子

目標 ともに学び 豊かな心で未来を切り拓く子の育成

南条小学校だより

R3.7.13 No.25



○ブックトーク(1年生)

7月9日(金)、南条図書館の司書の方に来ていただき、1年生を対象にブックトークを行いました。事前に選んだ3冊の本と、夏休みの課題図書4冊を紹介していただきました。

～ 司書が選んだ3冊 ～



『もじかけえほん かな?』

ページをめくると、ふたつの文字からできる言葉と絵がかかれています。たとえば、「いぬ」と書かれたページをめくってみると…なんと「い」が「か」に、「ぬ」が「め」になって、「いぬ」が「かめ」に早変わり！ そんなめくってびっくりの文字の早変わりが8つ。どれもがアツとおどろく変身の仕方です。



『ひとりになったライオン』

若いライオンが親離れして、一匹で暮らすことになり、これからは、父親に会うことも、母親が獲ってきた獲物を食べることもできません。どうやって生きていくのか心細くなりました。でも、自分の力でやっていくしかありません。群れを離れて一匹で狩りをし、失敗しながらも成長していくライオンの姿が表現されています。



『はじめはりんごのみがっこ』

はじめはりんごの実が1個。それからそれから…。かめ、さかな、くま、猟師、蜂、犬、鳥、蜂の巣、船、りんごが出てきます。10まで上手に数えられるかな? いっこ、にひき、さんわ、よにん、ごひき…たっくさん。大きな声を出して、読んでみましょう。楽しい楽しい数の絵本です。

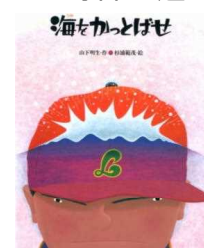
また、夏休みの課題図書(1・2年生)として、『あなふさぎのジグモンタ』、『そのときがくる』、『みずをくむプリンセス』、『どこからきたの? おべんとう』を紹介していただきました。

○ブックトーク(4年生)

7月13日(火)、南条図書館の司書の方に来ていただき、4年生を対象にブックトークを行いました。事前に選んだ3冊の本と、夏休みの課題図書4冊を紹介していただきました。



～ 司書が選んだ3冊 ～



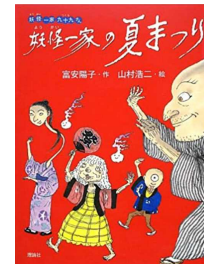
『海をかつとばせ』

野球少年ウタルが、特訓を決意します。毎朝、早起きして海辺まで走ってゆこう。うち寄せる波をめがけてバットを振ろう。ピンチヒッターでもいいから何としても夏の大会に出よう。うち寄せる波をめがけてバットを振っていると、波の間から不思議な少年がやってきて、練習を手伝ってくれます。そして、まるでスタンドのように歓声が聞こえてきました。



『妖怪一家 九十九さん』

化野原団地東町三丁目B棟の地下十二階に、人間たちに混じって、こっそり団地生活を始めた七人家族の妖怪一家。お父さんはヌラリヒョン、お母さんは、ろくろっ首、子どもたちは、サトリにアマノジャクに一つ目小僧。最も大切なルールは、「ご近所さんを食べないこと」。



『妖怪一家の夏まつり』

化野原団地東町三丁目B棟の地下十二階に住んでいる七人家族の妖怪一家。やまんばのおばあちゃんが団地の「夏まつり実行委員会」の委員長に選ばれてしまったので、大変な事に。盆踊りのやぐらをたてるために、決して動かしてはいけないと言われていた封印の石をどかしてしまったことで起こる大騒動。無事に夏まつりの日をむかえることができるでしょうか。

～ 夏休みの課題図書(3・4年生) ～



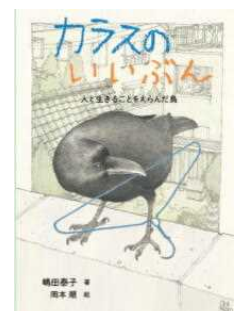
『わたしたちのカメムシずかん』



『ゆりの木荘の子どもたち』



『ぼくのあいぼうはカモノハシ』



『カラスのいいぶん』

○ノーテレビ・ノーゲーム・ノーネット週間の結果

6月29日(火)～7月5日(月)までの1週間、今年度第2回目のノーテレビ・ノーゲーム・ノーネット週間に取り組んでもらいました。

5ポイント:利用時間を1時間以内にし、読書もした。

目標の30ポイントを達成した児童は、265人中165人、61.9%(前回は265人中147人、55.5%)で、18人も増えました。その中で、最高の35ポイント(毎日5ポイント達成)の児童は、57人(前回は48人)で、9人増えました。2回連続35ポイントは、29人です。